

しだれ桜

2023年度 郡上市立八幡小学校
学校だより No.12 3月号
今年度の教育理念
「一人ひとりの可能性が拓く学校」

6年生 47名の旅立ち

3月の中旬、3年生が『学校自慢』の授業に招待してくれました。八幡小で自慢できるものをグループごとで考え、その発表を聞いてほしいというお願いでした。

『しだれ桜』『ひかりのトンネル』『天を指さす』（子どもたちは『天指』と呼んでいます）、『給食』など、「なぜ自慢できるのか」その理由を写真やビデオを活用して分かりやすく説明してくれました。そして、その自慢の中にもう一つ、『6年生の歌』が自慢できる！」と発表をしてくれたグループがありました。6年生は下級生にとって憧れる存在となったようです。

4月に最上級生としてスタートをきり、全校に関わる行事を昨年度よりパワーアップさせながら、八幡小をリードしてくれた6年生を見てみると、6年生の手にはいろいろな力があると思います。

6年生が

小さな子の手をやさしく握ってあげると
その子は安心して顔を上げてくれます
ベソをかいている子の手をさすってあげると
その子はまたすぐに遊びだします
ジャンプしてくる子を抱きかかえてあげると
体をひっつけてきます
発表できないでいる子の背中に手を当てると
心配を勇気にかえていきます
ホウキの柄にそっと手を添えてあげると
うまく掃くコツを身につけます
自分より大きな6年生の手の力に小さな子たちは安心します



「ありがとうの会」でメッセージを渡す下級生

下級生が大好きであった6年生が、月曜日、この八幡小を旅立ちます。47名、それぞれに自分のよさがあります。それを磨く中学校生活であることを願っています。

在校生も成長をしています。5年生は、日ごとに最上級生としての自覚をもち始めています。「ありがとうの会」では、下級生を上手にリードし、楽しく感動的な「ありがとうの会」となりました。6年生が時折流した涙が、それを物語っていました。

4月には36名の新1年生を迎えてスタートします。4月から楽しみです。

＜保護者の皆様、地域の皆様へ＞

今年度も学校の教育活動にご理解ご協力をいただき、ありがとうございました。今年度も「しなやかな教育活動」を実践してきました。子どもたちも、いろいろな改善や工夫をしながら、元気で楽しい学校をめざしてくれました。

新しい世の中に向けて、学校も「できることは何か」「やらなければならないことは何か」を考え、創意工夫し、教育活動を進めていきます。子どもたちが春休みの期間、職員の異動もありますが、来年度に向けてじっくりと準備をしていきます。来年度もどうぞよろしくお願いいたします。